

# 京田辺3D計画

2位じゃダメなんです！



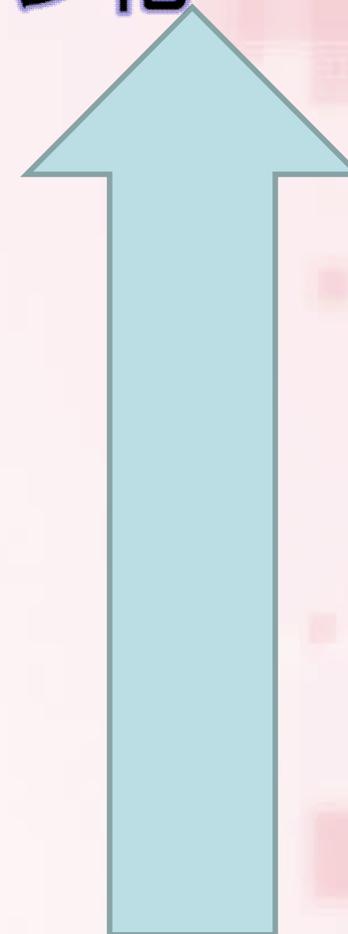
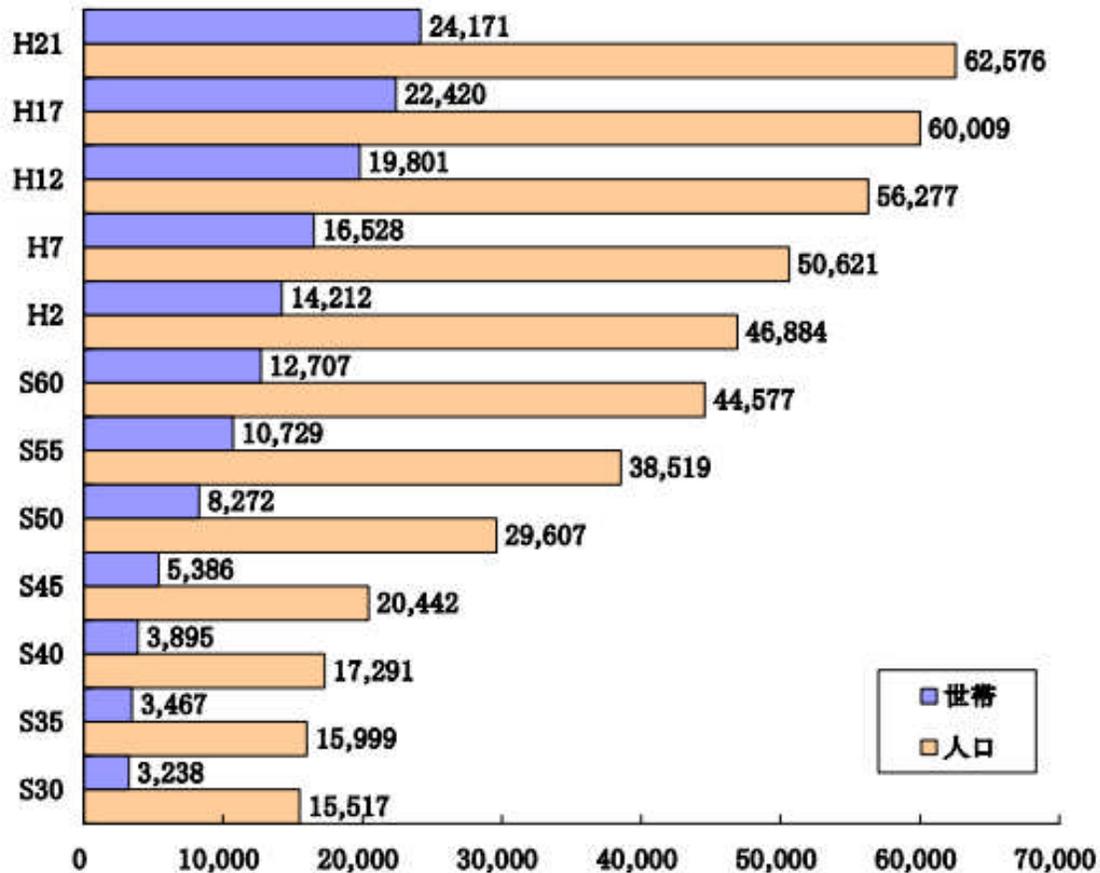
日本大学 法学部  
外山ゼミナール

# 目次

- 1、京田辺の問題提起
- 2、私たちの提言内容
- 3、まとめ

# 京田辺の現状

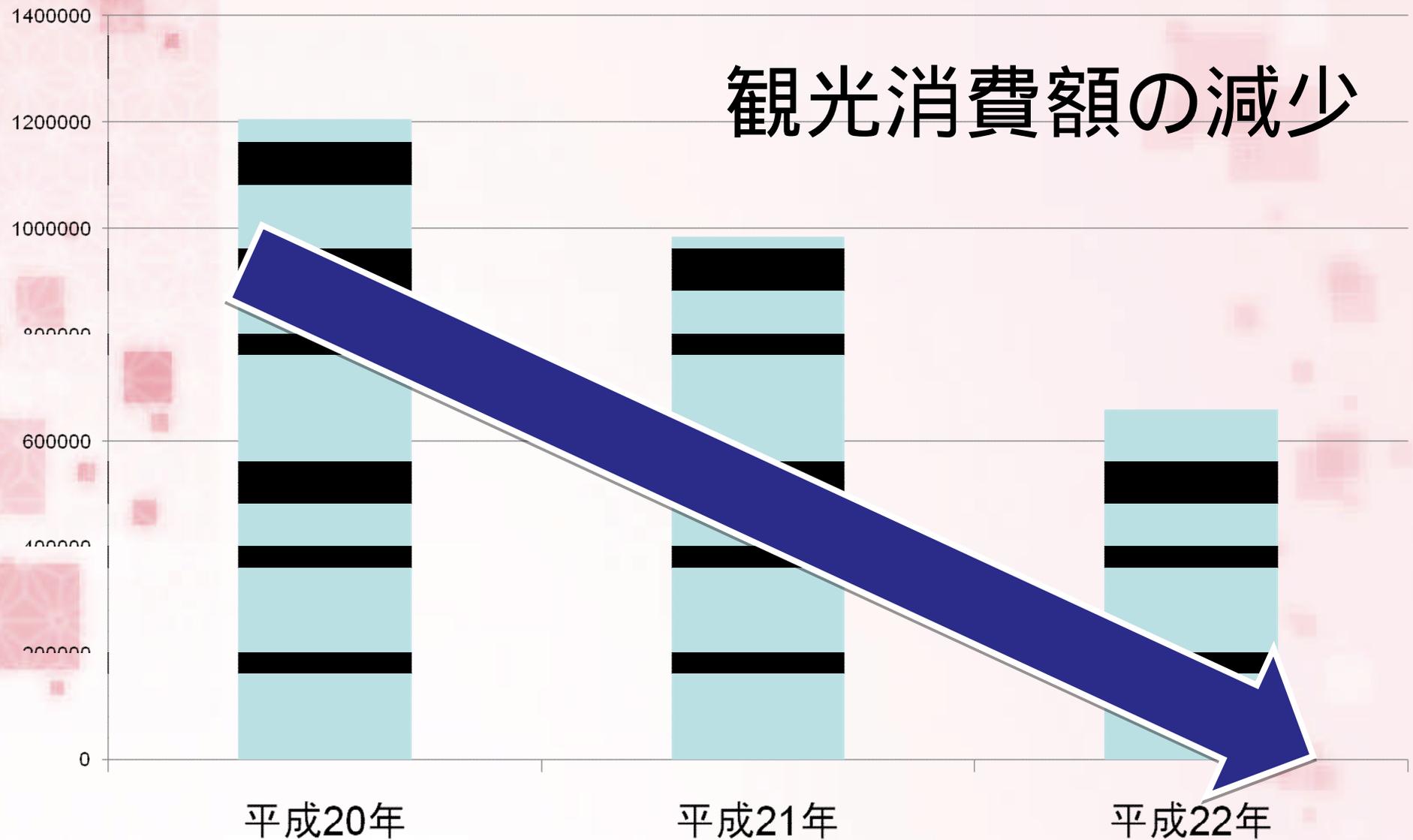
人口は増加している = ベッドタウン化



# 京田辺市の現状

市 産業振興課

## 観光消費額の減少

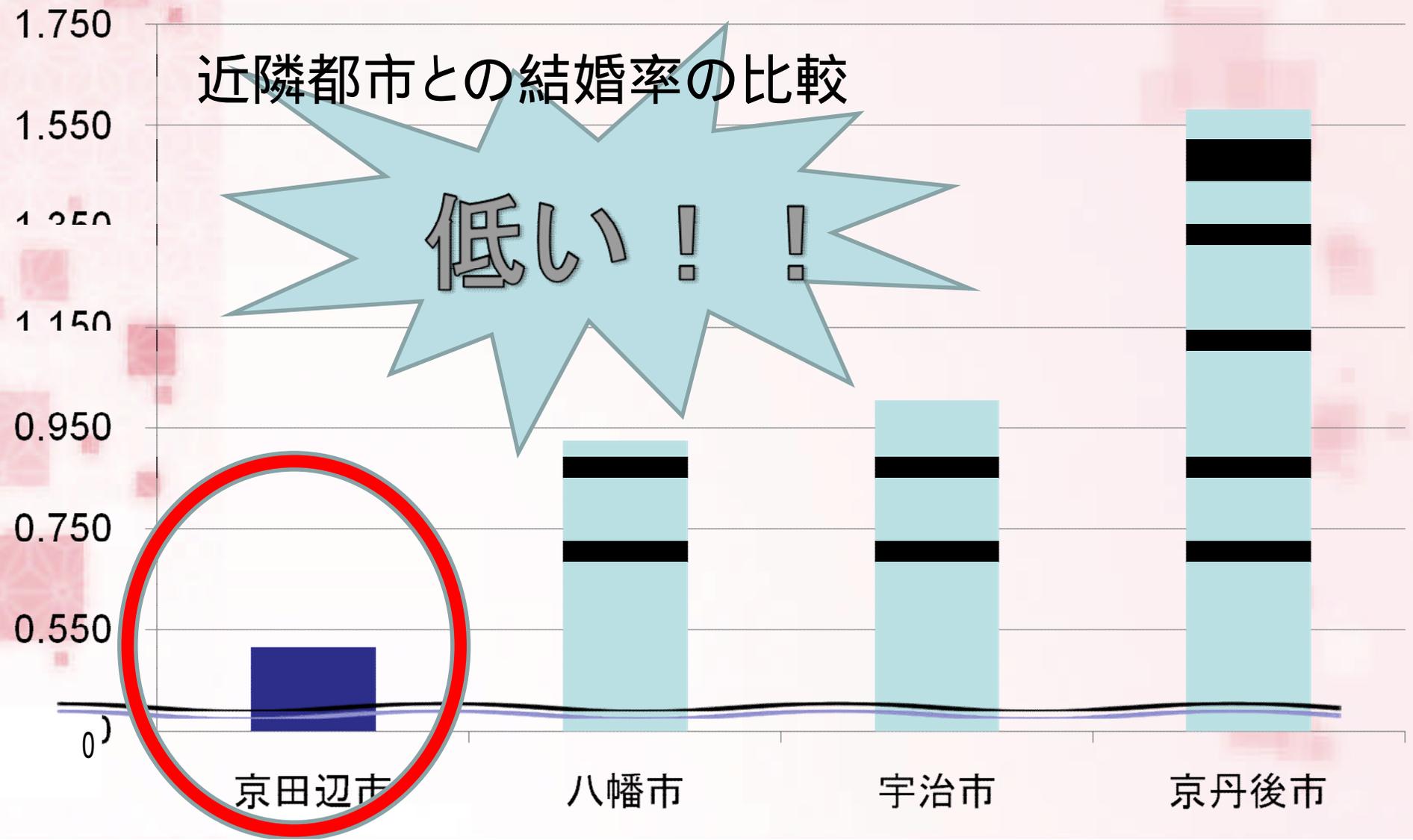


# 京田辺の現状

各市 統計書

近隣都市との結婚率の比較

低い！！



# 京田辺の現状

## ➤ 一休さん

- 市民の認知度高し



## ➤ かぐや姫

- 市民の認知度低い
- ただし世間の竹取物語の認知度は高い
- 隠れた観光資源



# 今のブームの観光政策



仏像



歴



キャラ



景



B級  
グルメ

全て市・産業振興課にて企画提案済み！

# キーワード



婚活

聖地

巡礼

# 私たちの婚活とは

➤「就職活動」略して「シューカツ」のもじりで、より**良い結婚**をするために行う活動

➤**交流活動！**



# 全国の婚活と京田辺

## 全国の婚活

- **体験型**
  - そば打ち体験・農業体験
  - 座禅・写経
- **観光型**
  - 動物園・美術館・水族館
  - 工場クルージング
- **運動型**
  - ハイキング・サイクリング・ゴルフ
  - スキー・ボウリング
- **イベント型**
  - 婚活セミナー
  - クリスマス会・BBQ
  - 立食パーティ

## 京田辺の婚活

- **竹を使用した婚活**  
(竹葉せんべい等)
- **観光を使用したイベント**  
(ハイキング・お茶・神社)
- **市内の施設を使用したイベント**  
(ゴルフ・サイクリング・スケート)
- **市内の企業との協力**  
(工場見学・おのづくり)
- **竹取物語・一休さんと絡めた婚活(イベントの活用)**
- **特産のお茶を使ったティーパーティ**

# 聖地巡礼とは

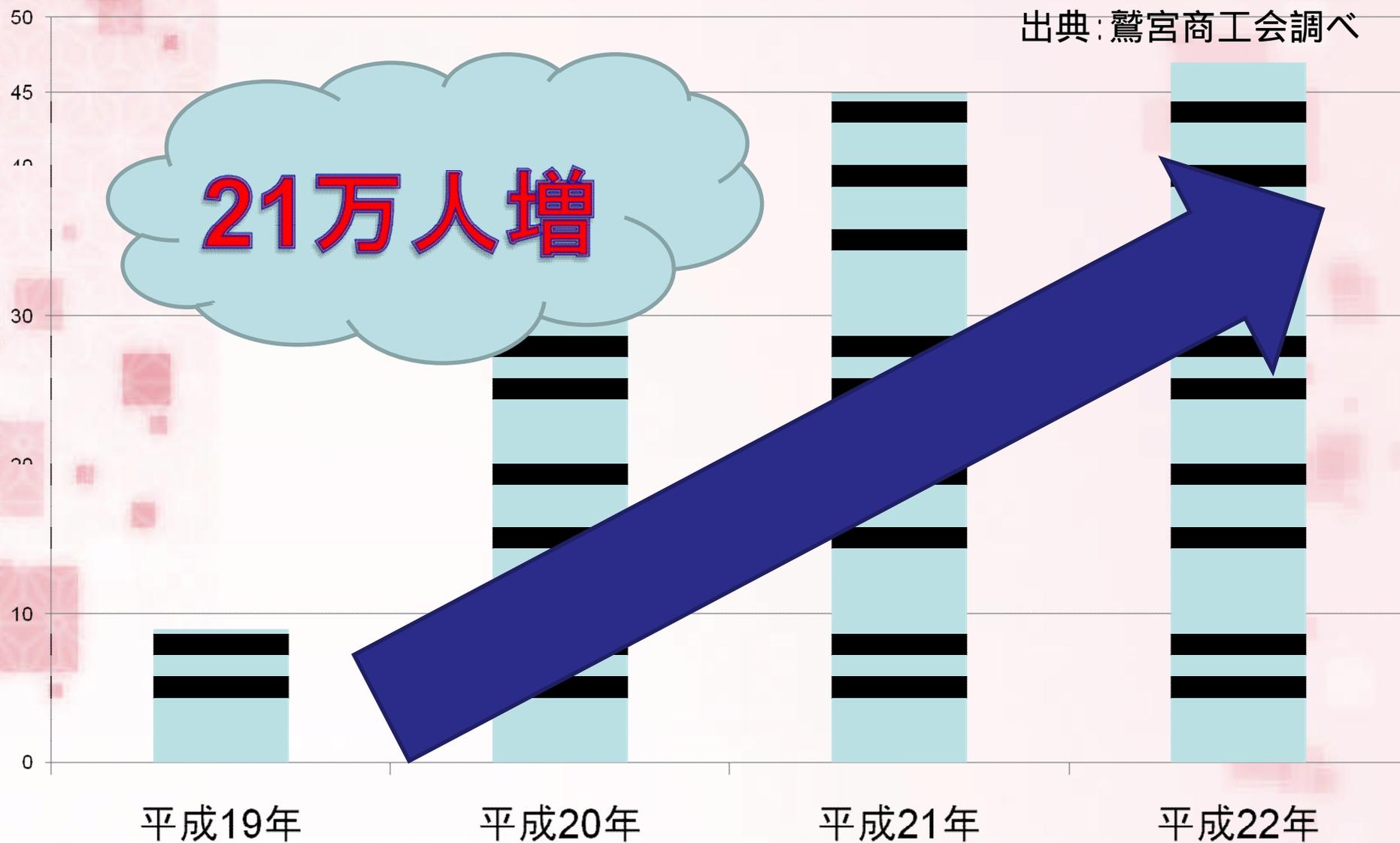
- **聖地巡礼**とは、著作物の舞台となった所をファンが聖地と呼び、実際に訪れるものである。
- 隠れた**観光資源**の発掘



# 鷲宮神社(正月3ヶ日参拝数/万人)

出典:鷲宮商工会調べ

21万人増



# 竹取物語教科書採用

竹取物語 高校

## 抜群の 知名度！

竹取物語  
なし  
67%

竹取物語  
あり  
83%

竹取物語  
あり  
90%

# 文化(聖地巡礼)と婚活の融合

—5つのコースを設定!—

ドッキン☆ラブクッキングコース

はじける青春アウトドアコース

We♥チエインコース

フォーリン・ラブコース

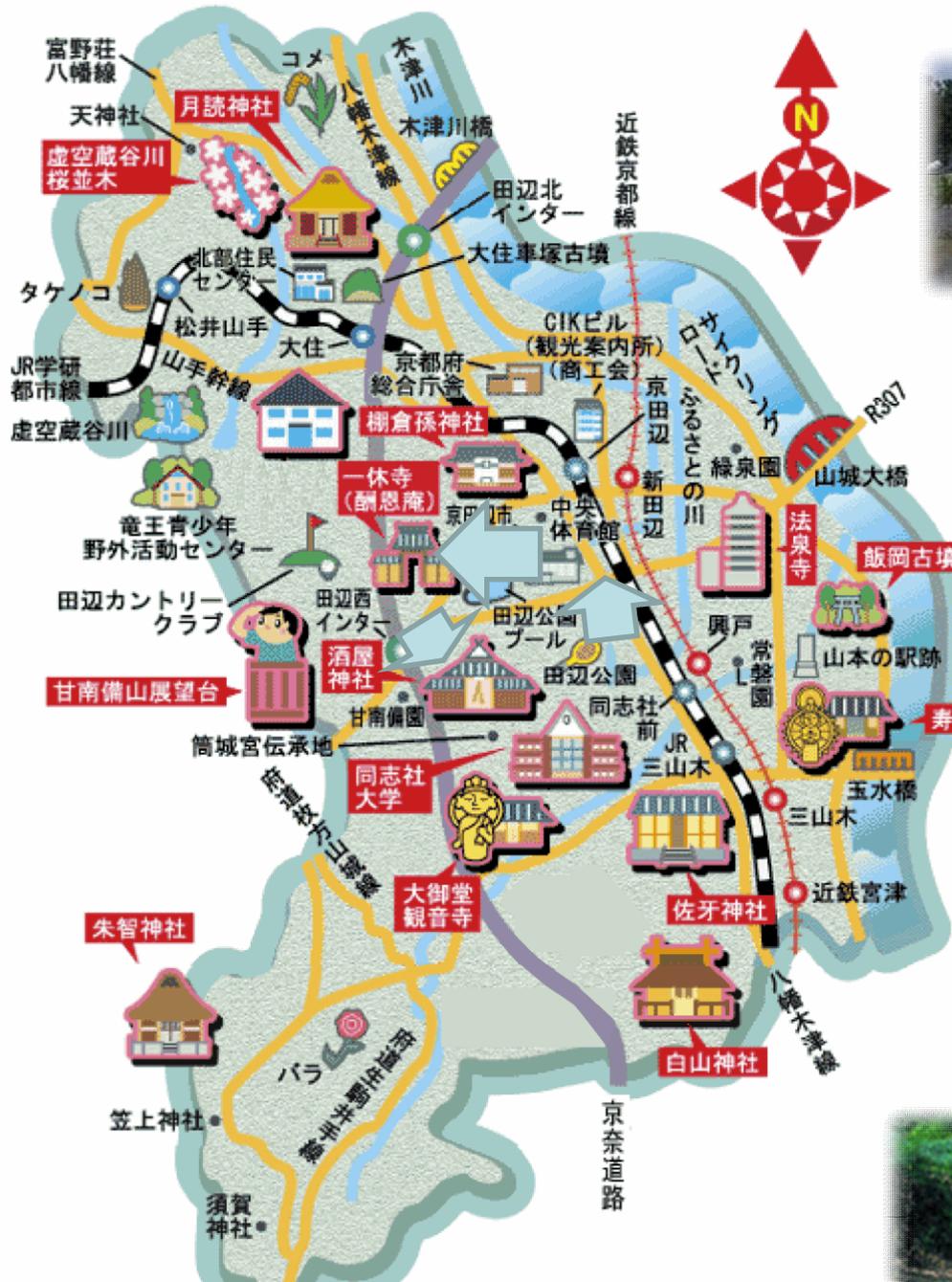
ほのぼのコース



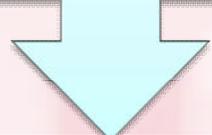
WE♥チエインコース

- ①一休寺
- ②観音寺
- ③舞妓の茶本舗
- ④朱智神社
- ⑤椿本チエイン
- ⑥大住駅

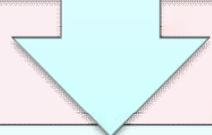




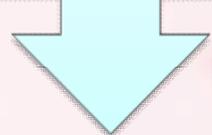
①田辺公園  
(テニス)



②宇を茂  
大扇・魚為(お弁当)



③一休寺



④酒屋神社

はじける青春アウトドアコース

①大住駅



②月読神社

③北部住民センター



④大住駅



ほのぼのコース

# 役割

市

- 企画・立案
- 広報

**協働！**

市民

- 通訳
- ボランティア

企業

- 協力

# 効果

**地元住民**

**地元の良さを再確認**

**ゴールイン  
したカップル**

**アイデンティティの高  
い住民が生まれる**

**三者の協働**

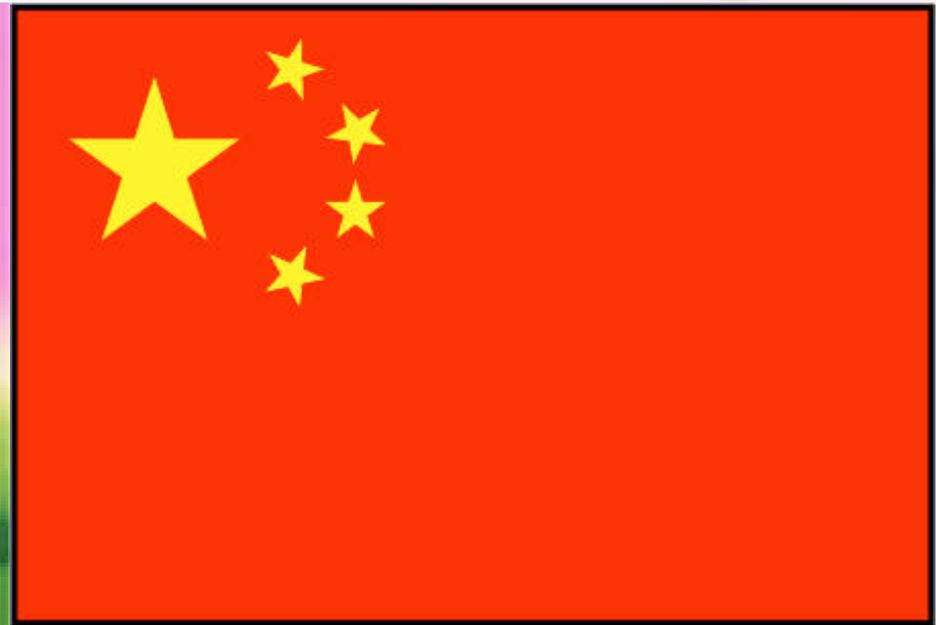
**地域の活性化  
経済活性化**

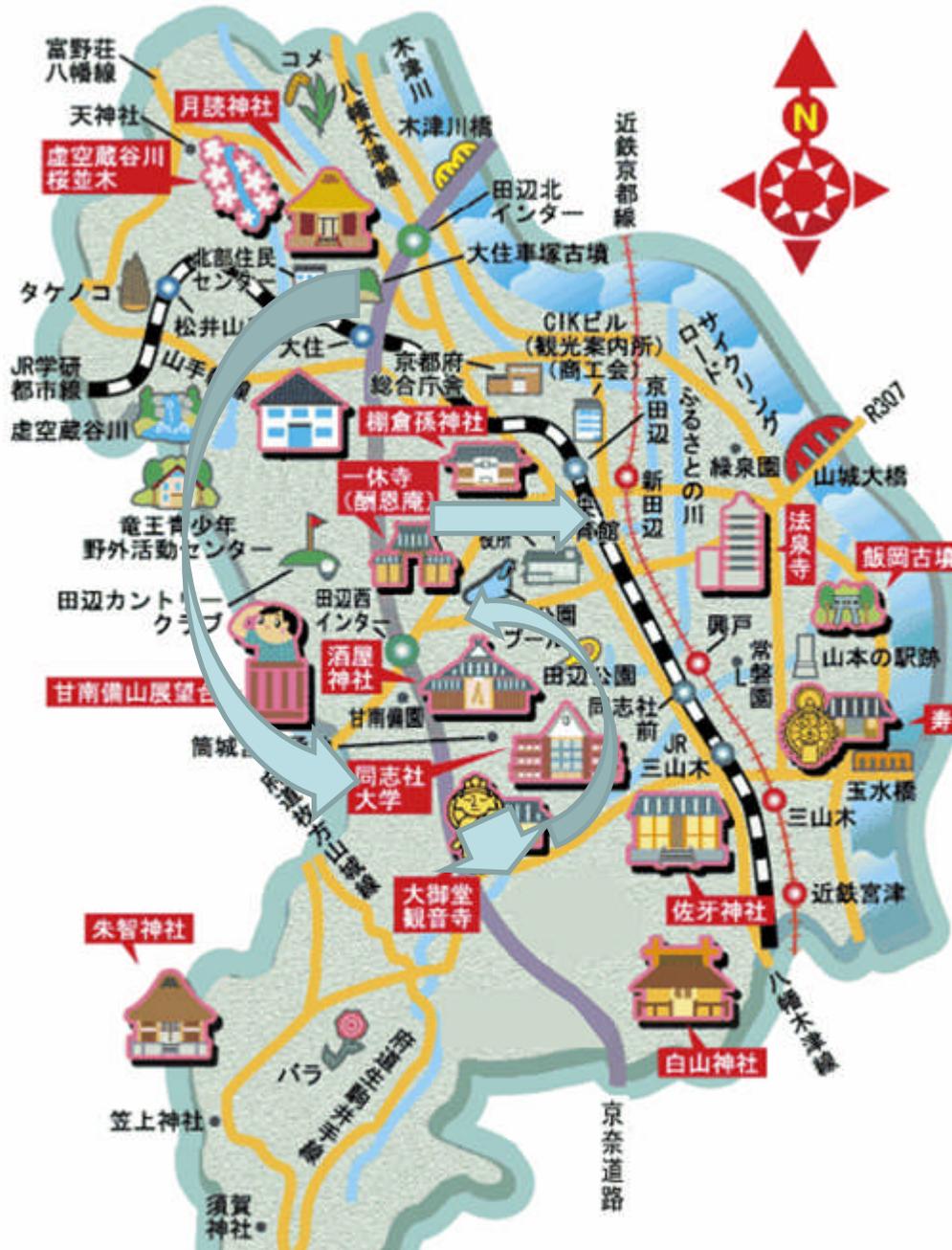
# 結論

- コースを使って京田辺に**親しみ**を持つ
- **アイデンティティ**の高いまち
- **ただのベッドタウン**ではない！  
→ **観光地**！
- **経済活性化**

一休さん映画化！

▶平成24年に中国で  
アニメ「一休さん」の映画放映





**Panasonic**  
ideas for life

Innovation in Motion  
**TSUBAKI**



① 幸楽苑

② パナソニック

③ 椿本チエイン

④ ふれあいの駅

⑤ 一休寺

フォーリン (FOREIGN.FALL IN)・ラブ コース ⑥ マツヤ電機

## 3D

➤ 他の近郊都市にはない  
京田辺ならではのまちづくり

➤ 新しい異次元の空間を創造し、  
近隣都市として**No1**



ご静聴ありがとうございました



日本大学 法学部  
外山ゼミナール